

# 編 修 趣 意 書

(教育基本法との対照表)

※受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
107-193	高等学校	国語	論理国語	
※発行者の 番号・略称	※教科書の 記号・番号	※教 科 書 名		

## 1. 編修の基本方針

- 全ての内容を通して、教育基本法第2条各号に示された目標及び、高等学校学習指導要領に示された目標を達成できるよう教材を選択し、配列した。その中で特徴的な教材については「2. 対照表」に示した。
- 「言葉の力を育み、最高品質の日本語の姿を伝える国語教科書」という理念に基づき編修した。  
「言葉の力」とは…新しい自分の発見や、未知の世界との出会いにつながる、生きる糧となる力。  
「最高品質の日本語」とは…世界の中の一言語であり、歴史と伝統を持つ日本語の、多種多様な表現から厳選した、論理的明晰さや情感豊かな美しさを持つ良質な日本語。
- 上記の理念を具現化するために、本「論理国語」は、「新 精選 現代の国語」のテーマ（他者と出会い、自己を知る）、「新 精選 言語文化」のテーマ（言語文化の成り立ちを知る）を受けて、「社会と出会い、集団を知る」「世界と出会い、未来を描く」というテーマに沿って編修し、生徒は、2年次には「自分の考えを効果的に伝え共有する」、3年次には「自分の考えを伝え他者を説得する」というゴールを目指せるようにした。最終的には、高等学校における国語の学習を通して『自分の言葉』を見つけ、『自分の言語文化』を築くことを目指している。

## 2. 対照表

図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
前編4・6単元 後編2・5単元	幅広い教養を身に付け、それを以て真理を求める態度を養う、という観点から、哲学や生命倫理について考えを深める教材と活動を設け、さらにそれを表現する多様な方法を学ぶことができるよう工夫した。(第1号)	72～100頁、122～140頁、 224～246頁、290～318頁
前編2・8単元 後編7単元	職業及び生活との関連が強い教材を通して、過去、現在の状況を把握し、未来への創造性を培い、かつ自主及び自律の精神を養えるよう工夫した。(第2号)	30～50頁、156～176頁、 338～373頁
前編8単元 後編6単元	公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画する態度を養う、という観点から、正義や平等について考えを深める活動を設けた。(第3号)	156～176頁、320～336頁

前編 1・5 単元 後編 4 単元	生命を尊び、自然を大切にし、環境の保全に寄与する態度を養う、という観点から、そのためにいま自分に何ができるかを考えさせる活動を設けた。(第 4 号)	12～28 頁、102～120 頁、 276～288 頁
前編 3・7 単元 後編 1・3 単元	我が国の伝統と文化に対する関心や理解を深め、日本人としての自覚を持ちながら世界の中の日本を考え、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養う、という観点から活動を設けた。(第 5 号)	52～70 頁、142～154 頁、 200～222 頁、248～274 頁
<b>3. 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色</b>		

# 編 修 趣 意 書

## (学習指導要領との対照表、配当授業時数表)

受理番号	学 校	教科	種目	学 年
107-193	高等学校	国語	論理国語	
※発行者の番号・略称	※教科書の記号・番号	※教科書名		

### 1. 編修上特に意を用いた点や特色

#### 編修の基本方針

○全ての内容を通して、教育基本法第2条各号に示された目標及び、高等学校学習指導要領に示された目標を達成できるよう教材を選択し、配列した。

- 「言葉の力を育み、最高品質の日本語の姿を伝える国語教科書」という理念に基づき編修した。  
「言葉の力」とは…新しい自分の発見や、未知の世界との出会いにつながる、生きる糧となる力。  
「最高品質の日本語」とは…世界の中の一言語であり、歴史と伝統を持つ日本語の、多種多様な表現から厳選した、論理的明晰さや情感豊かな美しさを持つ良質な日本語。

○上記の理念を具現化するために、本「論理国語」は、「精選 現代の国語」のテーマ（他者と出会い、自己を知る）、「精選 言語文化」のテーマ（言語文化の成り立ちを知る）を受けて、「社会と出会い、集団を知る」「世界と出会い、未来を描く」というテーマに沿って編修し、生徒は、2年次には「自分の考えを効果的に伝え共有する」、3年次には「自分の考えを伝え他者を説得する」というゴールを目指すようにした。最終的には、高等学校における国語の学習を通して「『自分の言葉』を見つけ、『自分の言語文化』を築く」ことを目指している。

#### 単元の構成

- 単元の構成は、領域別、テーマ別とした。また、2年次、3年次での使用を想定して、前編・後編の2部構成とした。学習が系統的かつ具体的に行われることを意図したものである。
- 単元の配列に当たっては、「A書くこと」「B読むこと」の各領域を、生徒の興味喚起と学習到達度を考慮して、発展的、系統的に学習できるように配列した。
- 教材は、論理的な文章については編修の基本方針に基づき、「現代の国語」「言語文化」の学習を鑑みて精選した。各種の文章の中から獲得すべき価値を多く有しているものを幅広く選んだ。実用的な文章については、論理的な文章との関係において適宜配置した。

#### 【知識及び技能】

- 「深い学びのために」の主に「言葉と表現」で、言葉の特徴や使い方に関する問題を設けた。
- 情報の扱い方に関して、「単元の言語活動」の要点や図解に入れ込み、言語活動を通して具体的に理解し、定着を図るよう工夫した。
- 前編後編それぞれに2箇所ずつ、論理的な文章に関連した「読書のすすめ」を掲げ、読書の意義と効用について理解を深める助けとした。

#### 【思考力・判断力・表現力等】

- 「A書くこと」「B読むこと」については、「深い学びのために」の主に「学習のポイント」と「言語活動」、各単元のまとめとなる「単元の言語活動」で、学習指導要領に示された「言語活動例」に即して、「2. 対照表」に示した実践的、かつ探究的な活動を設けた。  
その際、【知識及び技能】との関連を図れるよう配慮した。
- 言語活動は、年間を通じて系統的に学習効果が高められるよう配慮した。各教材での言語活動は学習の進度に合わせて具体的に実践できるように特に解説ページを設けた。さらに、「言語活動」での学習過程を、同じ領域の次の単元でも繰り返し、自ら改善することで、それらの能力の習熟向上を図った。また、言語活動ではグループ活動やクラスメートとの相互評価等の、対話を使った活動を積極的に設けた。
- 「表現の窓」を「A書くこと」領域で、「論理の窓」を「B読むこと」領域で設け、活動の助けとした。また、図版の活用も想定している。

#### 【学びに向かう力・人間性等】

- 「学ぶに向かう力—自ら学び続ける工夫」
- 1) たしかに学ぶ
    - 「領域別教材一覧」を設け、何をどのように学ぶのか、どんな力が身につくのかを明示した。見通しをもった学習計画づくりに資する。
    - 「単元扉」では、単元のねらいだけではなく、領域ごとの段階的な学びを示した。この単元の言語活動はどのような観点で取り組むのかを指導者と生徒が共有できるように工夫した。
  - 以上2点は、学習を見通すだけでなく、学習を振り返る際にも役立つものである。
  - 2) 知識・技能を生かす
    - 「表現の窓」「論理の窓」は各指導事項の段階に沿って、学習活動を進めるうえで必要になる知識・技能に対する理解を助け、言語活動で生かせるようにした。
  - 3) 学びを深める
    - 「言語活動」では、学習の進度に合わせて解説ページを生徒が参照できるようにした。活動の具体的なステップ解説や補助資料を配置し、同領域のコラムにも接続することで、自ら活動に取り組む際の足がかりとできるように工夫した。

以上の【知識及び技能】【思考力・判断力・表現力等】【学びに向かう力・人間性等】の習得を支援することにより、現代社会を生きるために必要な資質・能力を確実に育成できる教科書である。



3 体験・歴史	語りと実在のつながり 質的調査とは	(1)		ア		エ		P. 248～259		6	
		(2)	ウ				イ				
	歴史を哲学する 史学概論	(1)	イ		ア		エ		P. 260～269		6
(2)						エ					
4 物語	文学は地球を想像する	(1)		エ		ア		オ		P. 276～281	4
		(2)						オ			
	現代社会における物語	(1)			ア			オ		P. 282～288	4
		(2)	ウ				イ				
	論理の窓Ⅴ怪しい情報にだまされない	(1)								P. 194	
		(2)									
5 記号・言語	いのちのかたち	(1)				エ				P. 290～299	4
		(2)	イ		ア		エ				
	記号論への招待	(1)			ア		エ			P. 300～309	4
		(2)	ウ			ウ					
	消えゆく言語・方言を守るには	(1)	イ		ア		エ			P. 310～318	3
		(2)					エ				
表現の窓Ⅳみんなで推敲する	(1)								P. 181～182		
	(2)										
6 社会・平等	ケアの倫理	(1)	ウ		ア				キ	P. 320～327	4
		(2)						オ			
	デモクラシーと平等 人口減少社会のデザイン	(1)	イ		ア				キ	P. 328～336	4
		(2)					イ				
	論理の窓Ⅶ資料を検討して結論を練る	(1)								P. 197～198	
(2)											
7 近代・現代	私の個人主義	(1)	ア		ア		カ			P. 338～354	8
		(2)				ウ					
	「である」ことと「する」こと	(1)			ア		カ			P. 355～373	8
		(2)	イ		ア						
	表現の窓Ⅵ自分の中によい読み手を持つ	(1)								P. 185～186	
(2)											
付録	日本近・現代文学史年表	(1)								P. 410～424	
		(2)									
	探究的な学習	(1)								P. 425～432	
		(2)									
	学術論文	(1)								見返し4～5	
		(2)									
									領域別計	60	80
									計	140	

「4 内容の取扱い」については、関連する教材全体をとおして、対応するよう配慮し、とりわけ、(3)アの古典における論理的な文章についてのみ記入した。

常用漢字以外の使用漢字一覧表

峯	俯	瞰	舵	稀	拮	爾	琳	屏	燕	菖	蒲	伊	嶺	闊	厭	掬	些	紗
12	13	13	23	38	47	52	53	53	54	55	55	56	66	67	68	69	87	90
儲	霞	穰	柴	昌	蒐	攪	鞞	脆	浩	抉	洩	弘	哉	或	驍	潑	暈	隈
95	102	103	104	104	107	113	113	113	122	127	128	132	142	142	143	143	143	145
繫	坐	雙	茫	宋	朦	朧	谿	澗	靄	也	阿	何	伶	歎	吾	矣	此	播
146	146	148	148	148	148	148	149	149	150	151	151	152	152	152	152	152	152	152
耶	咄	嗟	鳴	乎	于	猗	撰	蜻	蛉	帖	巳	飴	訝	慾	貂	屁	吞	滲
152	152	152	152	152	152	152	152	153	153	153	156	157	157	160	161	162	162	162
圭	吠	闕	憑	敲	醜	翻	鵝	宕	筑	煉	訣	薛	俎	觴	而	之	滸	日
164	172	172	179	181	182	182	193	205	206	208	211	216	216	216	216	216	216	216
其	已	備	於	豈	惟	黜	莫	肆	哉	蚤	賤	淘	噓	董	躊	躇	沌	柏
216	216	216	216	216	216	216	216	216	217	217	217	224	227	229	232	232	233	239
乖	彥	穰	瀕	謳	鉤	榴	絆	滓	榜	躬	仔	豹	牟	腑	俣	旱	魅	焉
244	248	248	249	250	253	259	261	263	265	267	268	269	277	278	278	280	280	282
螺	僥	倅	嘉	炤	捧	牢	暢	隗	琉	奄	訛	甌	瀨	歇	叩	歪	遼	漱
294	298	298	300	302	305	306	310	313	313	314	315	316	331	331	331	332	335	338
悶	錐	雀	婢	慚	愧	懊	毫	鼠	謳	朋	臥	卿	樽	嗜	瞑	蔓	溢	
338	340	342	342	343	343	344	346	348	359	361	363	367	367	370	371	372	376	

## 音訓一覧表

滅入	めい	16	意	こころ	152	均シ	ひとシ	217
二	じ	20	情	こころ	152	懐キ	いだキ	217
容	い	25	大伴家持	おおとものやかもち		詐	いつはり	217
浸	つ	26			152	為	な	217
口	ぐち	38	感	うご	153	不	ず	217
階	しな	52	呂	りよ	153	虚シク	むなシク	217
派	ば	53	享保	きょうほう	154	的ラカナリ	あきらカナリ	217
風	ぶ	53	克	かつ	156	審ラカナリ	つまびラカナリ	217
燕子花	かきつばた	54	傍	そば	157	与ル	あづカル	217
百合	ゆり	54	怪	け	157	往クニ	ゆくニ	217
重	しげ	55	留	とど	159	故ニ	ことさらニ	217
亀戸	かめいど	55	称	たた	161	美	み	224
切	きり	55	放	ひ	162	否	いや	228
勢	せ	56	痴	し	162	木	ぎ	239
切妻	きりづま	56	三	ざぶ	164	博	ひろし	239
駄	た	58	持	もち	169	政	まさ	248
眼	め	62	傍	おか	182	卓	たかし	257
抗	あらが	68	秀	ひで	200	厚	あつし	257
樹	き	72	信	のぶ	200	夫	お	257
憶	おぼ	85	篤	あつし	205	家	え	260
張	はり	94	武蔵	むさし	205	菱	しお	260
了	さとる	102	愛	あ	205	明石	あかし	262
俊	とし	104	双六	すごろく	206	抛	よ	262
吉	よし	113	富士	ふじ	206	忠	ただ	267
東	あずま	122	筑波	つくば	206	荘	しょう	267
借入	かりいれ	125	弾	はじ	208	城	き	276
近藤	こんどう	132	凧	ずう	208	礼	れ	277
源氏	げんじ	136	温	ぬる	212	海	がい	277
有	あり	142	将ニ…す	まさニ…す	216	水	みな	278
武郎	たけお	142	崇タシ	みタシ	216	河合	かわい	282
徒	いたず	142	凡ソ	およソ	216	修	おさむ	290
絵具	えのぐ	143	若	なんぢ	216	止	や	296
長谷	はせ	144	蓋シ	けだシ	216	上	がみ	300
能	の	145	非	あら	216	較	くら	308
空	むな	145	以テ	もつテ	216	部	べ	310
射	さ	145	使ム	しムル	216	島	じま	313
観	み	146	司	つかさど	216	秀史	ひでのり	313
牧谿	もっけい	149	直	あたひ	216	美	み	314
石上私淑言	いそのかみささめごと		然	しか	216	頭	がみ	314
		151	向	も	216	国	ぐに	314
本居宣長	もとをりのりなが	151	則チ	すなはチ	216	澤	ざわ	330
売	め	151	敢ヘテ	あヘテ	216	隆	たか	330
豆	づ	151	与	と	216	良典	よしのり	334
礼	れ	151	不レバ	ざレバ	217	吹	ふい	341
辞	ことば	151	如何	いかん	217	是	これ	341
詞	ことば	152	作キテ	おキテ	217	他	ひと	341
仁	にん	152	夜	よは	217	孔雀	くじゃく	342
凧	つ	152	者	は	217	奴	ぬ	342

出立	しゅったつ	344	真男	まさお	355	沢	ざわ	367
亡骸	なきがら	345	巖	いず	355	千曲	ちくま	376
海鼠	なまこ	348	公	く	367	信濃	しなの	376

## 出典一覧表

申請図書			出典					備考
ページ	名称	種別	名称	ページ	著作者等	発行者	発行年次等	
12～18	二〇〇〇年の世界地図	国語教材	「2100年の世界地図 アフラシアの時代」	8～22	峯陽一	岩波書店	2019年	
19	峯陽一	写真						朝日新聞フォトアーカイブ P230831000158
20～27	「流域地図」の作り方—川から地球を考える	国語教材	「「流域地図」の作り方 川から地球を考える」	114～129	岸由二	筑摩書房	2013年	
28	岸由二	写真						岸由二氏より拝借
30～36	行動変容を起こす有効な方法	国語教材	「行動経済学の使い方」	50～57	大竹文雄	岩波書店	2019年	
36	大竹文雄	写真						大竹文雄氏より拝借
38～45	「家族の幸せ」の経済学	国語教材	「『家族の幸せ』の経済学 データ分析でわかった結婚、出産、子育ての真実」	142～154	山口慎太郎	光文社	2019年	
45	山口慎太郎	写真						朝日新聞フォトアーカイブ P240628000122
47～48	現代日本人の意識構造	国語教材	「現代日本人の意識構造 [第九版]」	176～179	NHK放送文化研究所	NHK出版	2020年	
52～61	「間」の感覚	国語教材	「西洋の眼 日本の眼」		高階秀爾	青土社	2001年	
53	花の静物画 (バルタザール・ファン・デル・アスト筆)	絵画						Saint Louis Art Museum M78110000001
53	『燕子花図屏風』 (尾形光琳筆)	絵画						根津美術館 W53110000003
54	『デルフト眺望』 (フェルメール筆)	絵画						Mauritshuis The Hague Holland M79110000001
55	『亀戸天神境内』 (歌川広重筆)	絵画						東京都江戸東京博物館 T74110000002
57	パルテノン神殿	写真						Cynet Photo AGE111308706
57	伊勢神宮	写真						アマナイメーجز 02450000370
60	関守石	写真						Cynet Photo THI110011654
62	高階秀爾	写真						朝日新聞 P101018055578

63～69	感じる歴史	国語教材	「世界思想 50号」	58～62	久野愛	世界思想社	2023年	
67	新橋から銀座通りを望む（『東京名所写真帖』明治43年）	写真	「東京名所写真帖 Views of Tokyo [1]」	9		尚美堂	1910年	国立国会図書館デジタルコレクション
70	久野愛	写真						久野愛氏より拝借
72～80	猫は後悔するか	国語教材	「語りえぬものを語る」	10～19	野矢茂樹	講談社	2011年	
81	野矢茂樹	写真						野矢茂樹氏より拝借
82～88	学びとは何か——〈探究人〉になるために	国語教材	「学びとは何か 〈探究人〉になるために」	18～27	今井むつみ	岩波書店	2016年	
89	今井むつみ	写真						朝日新聞フォトアーカイブ P231218001225
90～99	「うつわ」的利他——ケアの現場から	国語教材	「「利他」とは何か」	21～31	伊藤亜紗・中島岳志・若松英輔・國分功一郎・磯崎憲一郎	集英社	2021年	
90	ジャック・アタリ	写真						amanaimages 22177004401
92	ピーター・シンガー	写真						Cynet Photo JEFHIW
98	ロックダウン中のローマ市内で、人影のない観光名所のスペイン階段。	写真						amanaimages ALM2C6B6RJ
99	伊藤亜紗	写真						朝日新聞フォトアーカイブ P211214000116
102～111	なぜ科学を学ぶのか	国語教材	「なぜ科学を学ぶのか」	154～166	池内了	筑摩書房	2019年	
112	池内了	写真						Cynet Photo ASA110006613
113～119	森林に何が起きているのか	国語教材	「森林に何が起きているのか」	191～197	吉川賢	中央公論新社	2022年	
120	吉川賢	写真						吉川賢氏より拝借
122～130	ビッグデータと「私」の問題	国語教材	「訂正可能性の哲学」	224～232	東浩紀	ゲンロン	2023年	
130	東浩紀	写真						東浩紀氏より拝借
139	近藤泰弘	写真						近藤泰弘氏より拝借
142～146	水墨画入門	国語教材	「水墨画入門」	55～60	島尾新	岩波書店	2019年	
143	図1 馬騷「笛声交響水雲間」(部分) 2002年	図版						MAKYO芸術協会 N64110000001

146	図2 長谷川等伯「松林図屏風」 右隻（部分）	図版							東京国立博物館 Z39110000125 Z39110000126 Z39110000127
147	島尾新	写真							朝日新聞フォトアーカイブ P150322000277
148～150	白	国語教材	「白」	38～41	原研哉	中央公論新社	2008年		
151～153	石上私淑言	国語教材	「新潮日本古典集成・本居宣長集」	283～299		新潮社	1983年		
154	本居宣長（望月春江筆）	絵画							神宮徴古館 U98110000001
156～162	熱帯の贈与論	国語教材	「ありがとうもごめんなさいもいらな い森の民と暮らして人類学者が考えた こと」	63～72	奥野克巳	亜紀書房	2018年		
161	キエリテン	写真							Cynet Photo AGE000000151
163	奥野克巳	写真							奥野克巳氏より拝借
164～169	貨幣は言葉である	国語教材	「丸山圭三郎著作集 第三巻」	127～130	丸山圭三郎	岩波書店	2014年		
169	丸山圭三郎	写真							朝日新聞フォトアーカイブ P150517001033
171～175	経済学の宇宙	国語教材	「経済学の宇宙」	466～471	岩井克人	日本経済新聞 出版社	2015年		
200～206	近代都市のレトリックースカイ ラインと塔状建築	国語教材	「東京の空間人類学」	189～194	陣内秀信	筑摩書房	1985年		
201	典型的な都市 シュトラスブル グ（1653年）	絵画							『東京の空間人類学』
204	江戸後期の愛宕山（「江戸名所 図会」より）	絵画							『東京の空間人類学』
207	陣内秀信	写真							陣内秀信氏より拝借
208～215	変われ！ 東京	国語教材	「変われ！東京 自由で、ゆるくて、 閉じない都市」	9～17	隈研吾・清野由美	集英社	2020年		
215	隈研吾	写真							隈研吾氏より拝借
216～217	送薛存義序	国語教材	「新釈漢文大系・古文真宝後集」	125～127		明治書院	1963年		
218～219	A市マンション訴訟最高裁判決 一判決文一	国語教材	裁判所ホームページ（平成18年3月30日 平成17（受）364）						
221	記事「A市の高層マンション訴 訟 20メートル超の部分撤去命 令」	国語教材	朝日新聞 2002年12月18日			朝日新聞社	2002年		
224～230	おぢいさんのランプ	国語教材	「日本文化の論点」	74～90	宇野常寛	筑摩書房	2013年		

231	宇野常寛	写真							宇野常寛氏より拝借
232～237	情報化社会とジェンダーの未来	国語教材	「ジェンダーで学ぶメディア論」	223～228	林香里	世界思想社	2023年		
238	林香里	写真							朝日新聞フォトアーカイブ P221219001632
239～245	視覚の生命力	国語教材	「視覚の生命力 イメージの復権」	172～179	柏木博	岩波書店	2017年		
246	柏木博	写真							柏木博氏より拝借
248～255	語りと実在のつながり	国語教材	「マンガと手榴弾 生活史の理論」	19～26	岸政彦	勁草書店	2018年		
256～258	質的調査とは	国語教材	「質的社会調査の方法 他者の合理性の理解社会学」	15～20	岸政彦・石岡丈昇・丸山里美	有斐閣	2016年		
259	岸政彦	写真							岸政彦氏より拝借
260～265	歴史を哲学する	国語教材	「歴史を哲学する—七日間の集中講義」	183～189	野家啓一	岩波書店	2016年		
265	野家啓一	写真							Cynet Photo M1211000001
267～269	史学概論	国語教材	「史学概論」	191～199	遅塚忠躬	東京大学出版会	2016年		
270	石炭火力発電のゆくえ 社説A 「石炭火力削減 温暖化防ぐ道筋を描け」	国語教材	『朝日新聞』二〇二〇年七月八日朝刊			朝日新聞社	2020年		
270～271	石炭火力発電のゆくえ 社説B 「石炭火力100基の休廃止 脱炭素へさらなる戦略を」	国語教材	『毎日新聞』二〇二〇年七月四日朝刊			毎日新聞社	2020年		
271	石炭火力発電のゆくえ 社説C 「石炭火力削減 安定供給には代替電源がいる」	国語教材	『読売新聞』二〇二〇年七月四日朝刊			読売新聞社	2020年		
272	石炭火力発電のゆくえ 社説D 「電源全体を見据えた石炭火力の休廃止に」	国語教材	『日本経済新聞』二〇二〇年七月三日			日本経済新聞社	2020年		管理番号30081153
276～280	文学は地球を想像する	国語教材	「文学は地球を想像する—エコクリティシズムの挑戦」	i～viii	結城正美	岩波書店	2023年		
281	結城正美	写真							結城正美氏より拝借
282～287	現代社会における物語	国語教材	「宗教とこころの新時代」	153～157	河合俊雄	岩波書店	2016年		
287	河合俊雄	写真							朝日新聞フォトアーカイブ P100906000316

290～298	いのちのかたち	国語教材	「理性の探求」	160～167	西谷修	岩波書店	2009年	
294	DNA二重螺旋構造のイメージ	図版						Cynet Photo SPEE4CY7P
299	西谷修	写真						朝日新聞 P100825016663
300～308	記号論への招待	国語教材	「記号論への招待」	2～10	池上嘉彦	岩波書店	1984年	
309	池上嘉彦	写真						朝日新聞フォトアーカイブ P110127001495
310～317	消えゆく言語・方言を守るには	国語教材	「消えゆく言語・方言を守るには」 國學院雑誌第119巻第11号	47～55	木部暢子	國學院大學	2018年	
317	木部暢子	写真						木部暢子氏より拝借
320～326	ケアの倫理	国語教材	「ケアの倫理——フェミニズムの政治思想」	242～248	岡野八代	岩波書店	2024年	
326	岡野八代	写真						朝日新聞フォトアーカイブ P110127001495
328～332	デモクラシーと平等	国語教材	「不平等を考える 政治理論入門」	260～265	齋藤純一	筑摩書房	2017年	
333	齋藤純一	写真						朝日新聞フォトアーカイブ P240531000205
334～336	人口減少社会のデザイン	国語教材	「人口減少社会のデザイン」	212～215	広井良典	東洋経済新報社	2019年	
338～353	私の個人主義	国語教材	「漱石全集 第十一巻」	440～457	夏目漱石	岩波書店	1966年	
341	漱石が水彩で描いたイギリスの大学	絵画						東北大学附属図書館 M68110000001
354	夏目漱石	写真						日本近代文学館 P0002501
355～372	「である」ことと「する」こと	国語教材	「日本の思想」	154～174	丸山真男	岩波書店	1961年	
373	丸山真男	写真						アマナイメージズ 20110822B000027
376	千曲市の浸水の状況（市の資料による）	図版	信濃毎日新聞 2019年10月30日朝刊		信濃毎日新聞社			
見返し4～5	学術論文「危機言語としての日本手話」	図版	「国立国語研究所論集」18号	121～148	高嶋由布子	国立国語研究所	2020年	

※ 上記以外の写真・挿絵・地図等は自社作成のものである。

- (備考)
- 「申請図書」の欄については次のとおりとする。
    - 「ページ」の欄には、引用又は新たに作成した教材や資料等の申請図書における掲載ページを示す。
    - 「名称」の欄には、引用した教材や資料等の申請図書における名称を示す。
    - 「種別」の欄には、国語教材、楽譜、写真、図、挿絵、表、グラフ、地図などの別を示す。
  - 「出典」の欄については次のとおりとする。

- ① 出典が一般図書の場合は、当該図書の名称（版次を含む。）、掲載ページ、著作者・編集者等、発行者及び発行年次を各欄に示す。
  - ② 出典が定期刊行物の場合は、発行年次等欄に巻号、発行月日等を示す。
  - ③ 出典が図書でない場合には、備考欄に資料提供者や保有者の氏名又は名称、及び当該資料に付された整理番号等を示すなど、出典を確認することが可能な情報を記入する。
- 3 出典を基に申請図書の発行者が改変を行った場合又は新たに作成を行った場合は、「備考」欄にその旨を示す。
- 4 (1) 写真等については、肖像権等の権利処理を必要に応じて行うこと。  
(2) 著作物の掲載に当たっては、著作権法第33条に基づき、掲載する旨を著作者に通知するとともに、補償金を著作権者に支払う必要があることに留意すること（別途契約を締結する場合を除く。）

備考4の内容について確認しました。



原典に加除訂正を加えた箇所

教材名	加除訂正を加えた所		原典	教科書	加除訂正の理由
	原典	教科書			
二一〇〇年の世界地	P. 8 (12行) P. 9上	P. 12 (3行) 見返し1	(口絵1) 図1-1	(前見返し) 見返し1	教育上の配慮 教育上の配慮
	P. 10 (4行)	P. 10(10行)	図1-2と図1-3	図1と図2 (前見返し)	教育上の配慮
	P. 10 (10行)	P. 13 (4行)	(図1-2)	(図1)	教育上の配慮
	P. 10 (13行)	P. 13 (8行)	(図1-3)	(図2)	教育上の配慮
	P. 11 (4行)	P. 13 (15行)	図1-4と図1-5	図3と図4	教育上の配慮
	P. 11 (10行)	P. 14 (5行)	図1-1に見られるように	削除	教育上の配慮
	P. 12	見返し2	図1-2	図1	教育上の配慮
	P. 13	見返し2	図1-3	図2	教育上の配慮
	P. 14上	P. 15左上	図1-4	図3	教育上の配慮
	P. 14下	P. 15左下	図1-5	図4	教育上の配慮
	P. 16 (2行) ~P. 20 (3行)	P. 16 (12行)	人口ピラミッド(見出し) ……状況になっているかもしれない。	削除	紙幅の都合
	P. 20 (4~10行)	P. 16 (13行)	アフリカとアジアの不平等(見出し) ……提示していくことにしよう。	削除	教育上の配慮
	P. 20 (11行) P. 21	P. 16 (13行) P. 17左	図1-8 図1-8	図5 図5	教育上の配慮 教育上の配慮
「流域地図」の作り方	P. 115 (10行)	P. 21 (2行)	「鶴見川流域マスタープラン」	「鶴見川流域水マスタープラン」	著者の訂正による
行動変容を起こす有効な方法	P. 50 (14行)	P. 30(5行)	(表2-1)	表1	教育上の配慮
	P. 51上	P. 31左上	表2-1	(表1)	教育上の配慮
	P. 52 (5行)	P. 31 (9行)	<b>デフォルト設定(ゴシック体)</b>	デフォルト設定(明朝体)	
	P. 53上 P. 55左	P. 32右上 P. 34右下	図2-2 表2-2	図1 表2	教育上の配慮 教育上の配慮
「家族の幸せ」の経済学	P. 142(3行)	P. 38(2行)	そもそも、	削除	生徒の混乱を避けるため

	P. 144 (9行)	P. 40(8行)	北欧では7割のパパが育休を取得 (見出し)	削除	教育上の配慮
	P. 145 (13行)	P. 41 (6行)	日本は「育休先進国」?(見出し)	削除	教育上の配慮
	P. 151(12行)	P. 44 (9行)	ノルウェーの例から、……思いま せんか。	削除	重複
	P. 151(13行)	P. 44 (10行)	育休は「伝染」する(見出し)	削除	教育上の配慮
	P. 154 (1行)	P. 45(7行)	お父さんたちの育休取得を支える には(見出し)	削除	教育上の配慮
現代日本人の意識構 造	P. 176(13行)	P. 47 (上6行)	(第5問)	削除	生徒の混乱を避けるため
	P. 177(3行)	P. 47 (上13行)	図VI-9	図1	教育上の配慮
	P. 177(9行)	P. 47 (下4行)	図VI-10	図2	教育上の配慮
感じる歴史	P. 59 (上16行)	P. 64 (5行)	大量生産時代の感覚——「自然」 な色の誕生 (見出し)	削除	教育上の配慮
	P. 60 (下1行)	P. 66 (4行)	感覚の「近代化」 (見出し)	削除	教育上の配慮
	P. 60 (下11-12行)	P. 66 (9行)	として創業した資生堂薬局 (現 資生堂)	削除	商標
	P. 60 (下13-14行)	P. 66 (10行)	し、後の「資生堂パーラー」に発 展	削除	商標
	P. 60 (下14行)	P. 66 (10行)	白木屋や三越など	削除	商標
	P. 62 (上1行)	P. 68 (4行)	感覚を歴史化すること (見出し)	削除	教育上の配慮
	P. 62 (下3行)	P. 69 (2行)	『三国志呉書』	『三国志』呉書	教育上の配慮
猫は後悔するか	P.10 (2行)	P. 72(2行)	こんな連載、引き受けなければよかつ た、等々。	削除	混乱を避けるため
	P.11 (13行～15行)	P. 73 (13行)	(『論理哲学論考』に即したより正確な 捉え方については『「論理哲学論考」 を読む』(野矢茂樹、哲学書房、二〇 〇二年(ちくま学芸文庫、二〇〇六 年)を参照していただきたい。)	削除	教育上の配慮

学びとは何か—— 〈探究人〉になるた	P. 22(3行) P. 23(8行) P. 24(4行)  P. 25(9行) P. 25(10行) P. 25左上 P. 26(7行) P. 26上	P. 84 (4行) P. 85 (7行) P. 86 (1行)  P. 87 (4行) P. 87(5行) 図1 (前見返し) P. 87(14行) 図2 (前見返し)	スキーマが使えない学び (見出し) 記憶は構築される (見出し) 記憶はスキーマと入りまじる (見出し) 知識で記憶が変わる (見出し) 図1-2 図1-2 図1-3 図1-3	削除 削除 削除 削除 図1 (前見返し) 図1 (前見返し) 図2 (前見返し) 図2 (前見返し)	教育上の配慮 教育上の配慮 教育上の配慮 教育上の配慮 教育上の配慮 教育上の配慮 教育上の配慮
「うつわ」的利他—— ケアの現場から	P. 21 (7行)  P. 23 (2-3行)  P. 23 (5行)  P. 25 (5行) P. 25 (9行) P. 25 (13行)  P. 28 (5行)	P. 90 (6行)  P. 91 (16行)  P. 92 (2行)  P. 94 (1行) P. 94 (3行) P. 94 (7行)  P. 96 (12行)	件のNHKの番組でも  これをどう考えるかについては、 またあとで述べたいと思います。 いずれにせよ、 ▼私にできる最大の善——効果的 利他主義 (見出し) 「The Life You Can Save」という 「Giving what we can」という ▼共感を否定する「数字による利 他」 (見出し) ▼背景にある「地球規模の危機」 (見出し)	削除 削除 削除 ある 別の 削除 削除	生徒の混乱を避けるため 生徒の混乱を避けるため 教育上の配慮 教育上の配慮 教育上の配慮 教育上の配慮
なぜ科学を学ぶのか	P. 163 (8行) P. 163 (10行) P. 163 (10行) P. 163 (12行) P. 165 (7行)	P. 109 (6行) P. 109 (7行) P. 109 (7行) P. 109 (8行~9行) P. 110 (14行~15 行)	や政府 政府や産業界は 大学に 要求しています。 日本の企業が独占状態にあり、日 本はそれに胡坐をかいて改良しか 行いませんでした。	削除 削除 大学は 要求されています。 日本の企業が独占状態にありまし た。	教育上の配慮 教育上の配慮 教育上の配慮 教育上の配慮 教育上の配慮
森林に何が起きている のか	P. 191 (4-5行)  P. 192 (16行) P. 193 (6行) P. 193上 P. 194上 P. 196 (16行) P. 197 (4-5行)	P. 113 (3行)  P. 115 (8行) P. 115 (13行) P. 114右上 P. 117上 P. 119 (6行) P. 119 (10行)	これまで見てきたように、  少なくなってくる。 林業による炭素隔離 (見出し) 図5-1 図5-2 次項で触れる ことは、すでに第二章で述べた通 りである	削除 少なくなってくる (図1)。 削除 図1 図2 削除 削除	生徒の混乱を避けるため 教育上の配慮 教育上の配慮 教育上の配慮 生徒の混乱を避けるため 生徒の混乱を避けるため
ビッグデータと 「私」の問題	P. 224 (2行)  P. 224 (6行)  P. 225 (6行) P. 226 (10行) P. 226 (10-11行)  P. 229 (11行) P. 229 (12行) P. 230 (5行)	P. 122 (2行)  P. 122 (6行)  P. 123 (4行) P. 124 (7行) P. 124 (7行)  P. 127 (13行) P. 127 (14行) P. 128 (4行)	そのように  本章では、ふたたび現代の事例に 戻り、 第五章で記したように、 第五章では、 の変化にも触れた。落合や成田の ような 本書の著者である ツイートを ツイート	削除 削除 削除 削除 は変化している。 削除 SNSに SNS投稿	生徒の混乱を避けるため 生徒の混乱を避けるため 生徒の混乱を避けるため 生徒の混乱を避けるため 生徒の混乱を避けるため 教育上の配慮 教育上の配慮

	P. 230 (8行) P. 230 (10行) P. 230 (4行) P. 231 (1行)	P. 128 (7行) P. 128 (10行) P. 128 (14行) P. 129 (1行)	ツイートを ツイート ツイート 15 (見出し)	削除 SNS投稿 こと 削除	教育上の配慮 教育上の配慮 教育上の配慮 教育上の配慮
水墨画入門	P. 55 (14行)  P. 56 (9行) P. 56 (14行) P. 57 (8行) P. 57 (15行) ~P. 58 (1行) P. 58 (12行) P. 59 (9行)	P. 142 (4行)  P. 142 (10行) P. 143 (1行) P. 144 (1行) P. 144 (8行) P. 145 (5行) P. 146 (4行)	(小学館)  いま見たように、 図3-8 先ほど見たように 口絵二～三頁 ——前章で見た可翁の竹と同じで—— 図3-9	削除  削除 図1 削除 前見返し 削除 図2	教育上の配慮  生徒の混乱を避けるため 教育上の配慮 生徒の混乱を避けるため 教育上の配慮 生徒の混乱を避けるため 教育上の配慮
石上私淑言	P. 285 (7行) ~297 (2行)	P. 152 (8行)	『古語拾遺』に云はく……かやうに体にもいふなり。	削除	教育上の配慮
熱帯の贈与論	P. 68 (10行) P. 68(14行) P. 71(2行) P. 71(13行)	P. 158 (10行) P. 158 (14行) P. 161 (2行) P. 161 (14行)	[中沢 二〇〇九] [ゲゼル 二〇〇七] [モース 二〇〇九] (「2 朝の尻祭り」参照)	削除 削除 削除 削除	教育上の配慮 教育上の配慮 教育上の配慮 生徒の混乱を避けるため
貨幣は言葉である	P. 127(10行~11行)  P. 128 (15行) P. 129 (9行) P. 130 (8行)	P. 165 (1行)  P. 166 (14行) P. 167 (15行) P. 169 (5行)	先にも述べたように、  関係が〈物〉を生み出す(見出し) 本書の第I章でも見たように、 して、はては絶望のあまり自殺まで	削除  削除 削除 して、果ては絶望	生徒の混乱を避けるため  教育上の配慮 生徒の混乱を避けるため 教育上の配慮
経済学の宇宙	P. 467 (4行)  P. 468(7行) P. 470 (7行)	P. 171 (下11行)  P. 172 (下11行) P. 174(下7行)	〈閉じられた小集団〉(見出し)  〈社会的であること(二)〉(見出し) 〈個人の自由〉(見出し)	削除  削除 削除	教育上の配慮  教育上の配慮 教育上の配慮
近代都市のレトリック	P.189(2行)	P. 200 (2行)	スカイラインと塔状建築(見出し)	近代都市のレトリック	学習の負担を軽くするため

	P.192(7行～9行) P.193(6行) P.194(11行)	P. 203 (11行のあと) P. 204 (2行) P. 206 (8行)	マグダ・レヴェツ・アレクサンダー…説き起こしている。 、鹿島出版会 しかも、すでに述べたように都市の背後に……	削除 削除 また、都市の背後に……	混乱を避けるため 教育上の配慮 混乱を避けるため
変われ！東京	P. 13 (13行) ～P. 14 (2行) P. 15 (8～9行) P. 17 (6～7行)	P. 212 (4行) P. 213 (8行) P. 215 (1行)	そこで育った子どもたちは……目がつぶられ続けた。 建設産業の……知っているから、 そのための具体的な……この本になった。	削除 削除 削除	教育上の配慮 教育上の配慮 教育上の配慮
おぢいさんのランプ	P. 76 (9行) P. 77 (13行) P. 78 (12行) P. 78 (12-13行) P. 90 (7行)	P. 226 (9行) P. 227 (11行) P. 228 (8行) P. 228 (8行) P. 230 (8行)	日本語が亡びるとき？ (見出し) ツイッターでフォロワー数が ライン (LINE) ツイッターやフェイスブック アマゾン	削除 SNSでフォロワー数が チャット SNS ネット書店	教育上の配慮 教育上の配慮 商標 商標 商標
情報化社会とジェンダーの未来	P. 224 (15行) P. 225 (1行) P. 225 (13-14行) P. 225 (14-15行) P. 225 (16-17行) P. 226 (1行) P. 226 (2行) P. 226 (2行) P. 226 (2行) P. 226 (2行) P. 226 (2-3行) P. 226 (14行) P. 227 (1行)	P. 233 (12行) P. 233 (14行) P. 234 (12行) P. 234 (13行) P. 234 (15行) P. 234 (16行) P. 235 (1行) P. 235 (1行) P. 235 (1行) P. 235 (1行) P. 235 (1行) P. 235 (1行) P. 235 (15行) P. 236 (4行)	(→第6章) (Aral 2020=2022) 第7章ではマスメディア企業のオトコ社会について学んだ。しかし、 協会の「二〇二〇年版情報サービス産業基本統計調査」(2021)によると、同協会会員企業で いわゆるGAFAM (Google, Apple, Facebook (=Meta), Amazon, Microsoft) と呼ばれる ロイターの Apple Facebook Google Microsoft (Reuters Graphics 2017) (Schomberg 2013) 4 メディア研究におけるジェンダー概念の重み(見出し)	削除 削除 削除 削除 削除 削除 A B C D 削除 削除 削除	生徒の混乱を避けるため 教育上の配慮 生徒の混乱を避けるため 学習の負担を軽くするため 商標 商標 商標 商標 商標 教育上の配慮 教育上の配慮 教育上の配慮

	P. 227 (4-5行)	P. 236 (6行)	たとえば、二〇二一年のGoogle者の売り上げは二五七六億ドル、すなわち約三六兆円であるのに対して、二〇二〇年の読売新聞社売り上げは三〇六〇億円である。	削除	商標
	P. 227 (8行)	P. 236 (9行)	(LaFrance 2021)	削除	教育上の配慮
	P. 227 (10行)	P. 236 (11行)	本書でも取り上げた通り、	削除	生徒の混乱を避けるため
	P. 227 (13行)	P. 236 (15行)	(Bennett & Segerberg 2012)	削除	教育上の配慮
	P. 227 (17行) - P. 228 (1行)	P. 237 (4行)	本書が提案する	削除	生徒の混乱を避けるため
視覚の生命力	P. 174(1行)	P. 240(1行)	(8) (注番号)	削除	生徒の混乱を避けるため
	P. 174(1行)	P. 240(1行)	魂 (心) それじたい」なのだ。	魂 (心) それじたい」 (キッター) なのだ。	教育上の配慮
	P. 174(8行)	P. 240(8行)	記憶をあずける(見出し)	削除	教育上の配慮
	P. 175(16行)	P. 242 (3行)	してしまうのである、	してしまうのである。	生徒の混乱を避けるため
	P. 176(13行)	P. 243(6行)	すでにふれたように、	削除	生徒の混乱を避けるため
	P. 176(1行)	P. 242 (5行)	シュートからコピーへ(見出し)	削除	教育上の配慮
語りと実在のつながり	P. 19 (8行)	P. 248(9行)	この	削除	教育上の配慮
	P. 19(10行)	P. 248(10行)	これらの	削除	教育上の配慮
	P. 19(14行~15行)	P. 249(2行)	上記のような	削除	教育上の配慮
	p. 21(10行)	P. 250 (16行)	(「プリンとクワガタ」)	削除	教育上の配慮
	P. 21 (16行)	P. 251(6行)	(「沖縄の語り方を変える」)	削除	教育上の配慮
	P. 22(10行~11行)	P. 252(1行)	[デイヴィドソン 二〇一〇：一四二一七]	削除	教育上の配慮
	P. 23(1行)	P. 252 (9行)	[デイヴィドソン 一九九一：一九二一七]	削除	教育上の配慮
	P. 25(13行)	P. 254 (9行)	たとえば中野卓における「オйнаリサン」の語り[中野 一九七七]のように、	削除	教育上の配慮
語りと実在のつながり (質的調査とは)	P. 15(11行)	P. 256 (2行)	上記のような	削除	生徒の混乱を避けるため

	P. 15(14行)～P. 18(19行)	P. 256 (4行のあと)	ここでは、質的調査の……前節の	削除	学習の負担を軽くするため
	P. 19 (12行)	P. 257 (6行)	(たとえば、ここでいうポーランド移民という母集団)	削除	教育上の配慮
	P. 20 (13～14行)	P. 258 (13行)	(たとえば「いじめにあったひと」が全国で何人いるか、正確に把握することは不可能です)	削除	教育上の配慮
歴史を哲学する	P. 186(4行)	P. 262 (13行)	配布した参考資料を見てください。	削除	生徒の混乱を避けるため
	P. 187(4行～5行) P. 188 (9行～10行)	P. 263 (11行) P. 264 (13行)	ただ問題は……いたしましょう。 、本書八六頁参照	削除 削除	生徒の混乱を避けるため 生徒の混乱を避けるため
史学概論	P. 197(10行～11行)	P. 274(上4行)	(117頁)	削除	生徒の混乱を避けるため
	P. 198 (3行)	P. 274(上16行)	岩波文庫で	削除	商標
文学は地球を想像する	P. ii (11行)	P. 277 (10行)	物語の力(見出し)	削除	教育上の配慮
	P. iv (2行)	P. 278 (14行)	チッソ水俣	削除	商標
	P. iv (3行)	P. 278 (15行)	(石牟礼、イリイチ)	削除	教育上の配慮
	P. iv (8行)	P. 279 (4行)	本書の構成 (見出し)	削除	教育上の配慮
	P. iv (9-10行)	P. 279 (4行)	であり、本書はその実践の一端を示すもの	削除	生徒の混乱を避けるため
	P. viii (1行)	P. 280 (7行)	(Hickman, et. al.)	削除	教育上の配慮
現代社会における物語	P. 153 (6行)	P. 282 (3行)	(リオタール 一九八九)	削除	教育上の配慮
	P. 153 (13～16行)	P. 282 (12行)	また多くのカルト集団が……四震災後のこころのケアと小さな物語 (見出し)	削除	教育上の配慮
	P. 154 (1行)	P. 283 (2行)	ことを確認した。	削除	生徒の混乱を避けるため
	P. 154 (2行)	P. 283 (3行)	心理療法における……指摘したけれども、	削除	生徒の混乱を避けるため
	P. 154 (8～9行)	P. 283 (10行)	日本箱庭療法学会と……の委員長として、	削除	教育上の配慮
	P. 154 (9～10行)	P. 283 (10行)	(河合 二〇一三、……一三九頁)	削除	教育上の配慮

	P. 154 (12行) P. 156 (7行) P. 156 (11行) P. 156 (15行) P. 157 (1行)	P. 283 (13行) P. 286 (5行) P. 286 (10行) P. 286 (14行) P. 287 (5行)	Facebook、Twitter 末期ガン 震災のこころのケアのように 震災のこころのケアにおいては (岸 二〇一五)	SNS 終末期 削除 削除 削除	教育上の配慮 教育上の配慮 教育上の配慮 教育上の配慮 教育上の配慮
いのちのかたち	P.46(下4行)	P. 293 (13行)	(たとえば東京大学……教科書編集委員会編)。	削除	教育上の配慮
消えゆく言語・方言を守るには	P. 48 (上1行) P. 48 (下7行) P. 49(上10行～上11行) P. 50 (下10行) P. 50 (下10行～下11行) P. 50 (下11行) P. 51 (上12行) P. 51 (下2行～下3行) P. 51(下15行)、下17行×2、P. 52上、P. 52 (5行) P. 51 (下18行) P. 51(下19行) P. 52(下5行) P. 52(下6行～7行) P. 52(4行)	P. 311 (3行) P. 312 (4行) P. 313 (5行) P. 314 (4行) P. 314 (4行～5行) P. 314 (4行) P. 314 (16行) P. 315 (9行) P. 316 (6行、7行、8行、15行) P. 316 (8行～9行) P. 316 (9行) P. 316(15行) P. 316 (16行) P. 316 (14行)	(二〇〇三) また、 (木部・麻生編二〇一八) (二〇〇九) Atlas of Endangered Languages 沖縄語、八重山語 さまざまな割合 Atlas of Endangered Languages 表1 (大野二〇一三) (文化庁委託事業二〇一一) 3点未満 3という数値の意味については後に述べることとして、 (注)	削除 削除 削除 削除 Atlas of the World's Languages in Danger 沖縄語、宮古語、八重山語 さまざまな割合 Atlas of the World's Languages in Danger (新たな図表番号) 削除 削除 ほぼ三点未満 削除 削除	教育上の配慮 教育上の配慮 教育上の配慮 教育上の配慮 著者の訂正による 著者の訂正による 著者の訂正による 教育上の配慮 教育上の配慮 教育上の配慮 教育上の配慮 教育上の配慮 教育上の配慮
ケアの倫理	P. 242 (14行)	P. 320 (3行)	前章で触れた	削除	生徒の混乱を避けるため

	P. 244 (12行)	P. 322 (6行)	(Fineman 2013)	削除	教育上の配慮
	P. 245 (14行)	P. 323 (9行)	個別具体的で、異なりを抱える人間観へ(見出し)	削除	教育上の配慮
	P. 247 (1行)	P. 324 (13行)	契約社会から、脆弱性を第一に考える社会へ(見出し)	削除	教育上の配慮
デモクラシーと平等	P. 261 (1行)	P. 328(10行)	(Gilens 2014)	削除	教育上の配慮
	P. 261(6行)	P. 329 (2行)	(Rawls 2001, § 43)	削除	教育上の配慮
	P. 262 (1行)	P. 329 (12行)	「現状への否」とデモクラシー(見出し)	削除	教育上の配慮
	P. 262 (6行)	P. 330 (1行)	(Milanovic 2011)	削除	教育上の配慮
	P. 263 (8行)	P. 331 (1行)	[西澤 二〇一六]	削除	教育上の配慮
	P. 264 (1行)	P. 331 (9行)	先に見た	削除	教育上の配慮
	P. 264 (4行)	P. 331 (12行)	政治的影響力の行使(見出し)	削除	教育上の配慮
	P. 265 (3行)	P. 332 (9行)	先に述べたように、	削除	教育上の配慮
人口減少社会のデザイン	P. 212 (13行)	P. 334	図表4-10	削除	教育上の配慮
	P. 213	P. 334	図表4-10	削除	教育上の配慮
	P. 213 (4~5行)	P. 334 (19行)	先ほどもふれた、	削除	生徒の混乱を避けるため
	P. 214 (3行)	P. 335 (9行)	小泉改革以降	削除	教育上の配慮
	P. 214 (5行)	P. 335 (10行)	(司馬 [1980] )	削除	教育上の配慮
	P. 214 (14行)	P. 335 (19行)	先ほどもふれたように、	削除	生徒の混乱を避けるため
	P. 215 (1行)	P. 336 (2行)	以前の著書に書いたことで、	削除	生徒の混乱を避けるため
	P. 215 (3行)	P. 336 (4行)	(広井 [2009b] )	削除	教育上の配慮
私の個人主義	P.441(2行~3行)	P.338(11行)	<sup>ムクラ</sup> まあ盲目の垣覗きといったやうなもの	削除	教育上の配慮
	P.449(3行)~ P.452(2行)	P.348 (11行のあと)	学習院といふ学校は……仕方がないのです。	削除	学習の負担を軽くするため
	P.452(8行~10行)	P.349 (3行のあと)	私は何故ここに……澤山あるからです。	削除	教育上の配慮
	P.453(10行)	P.350 (7行)	又は花柳社会を賑はす事も出来るし、	削除	教育上の配慮

	P.455(9行)～ P.456(3行)	P.352 (11行のあと)	彼等は不平があると……自由を愛してあるやうです。	削除	学習の負担を軽くするため
	P.457(1行～6行)	P.353 (11行のあと)	たとへば私が何も……働らく気にはなれないのであります。	削除	学習の負担を軽くするため
「である」ことと「する」こと	P.24(9行) P.25(5行)	P.356(9行) P.357(8行)	教科書ふうの	、 近代社会における制度の考え方(見出し)	教育上の配慮 文脈を整えるため
	P.26(5行)	P.358(13行)	概念実在論を唯名論に転回させ、	削除	混乱を避けるため
	P.27(2行)	P.359(12行)		「である」社会と「である」道徳(見出し)	文脈を整えるため
	P.27(5行)	P.360(1行)	モラルも、	モラルにも、	文脈を整えるため
	P.29(7行)	P.362(12行)	分らなくなる。	分からなくなります。	著者の訂正による
	P.29(7行)～P.30(14行)	P.362(12行)	何年前でしたか、……申上げたわけです。	削除	学習の負担を軽くするため
	P.30(14行)	P.362(13行)		業績本位という意味	文脈を整えるため
	P.31(14行)～P.32(14行)	P.364(1行)	こういう例でおわかり……ということですよ。	削除	学習の負担を軽くするため
	P.32(15行)	P.364(1行)	政治の世界では	制度についての判断基準(見出し)	文脈を整えるため
	P.33(2行)	P.364(5行)	制度の建て前が……からでなしに	削除	著者の訂正による
	P.33(3行～10行)	P.364(6行)	現在何に貢献……ているものなのですよ。	削除	学習の負担を軽くするため
	P.33(11行)	P.364(6行)	すぐ前に述べたことですが、	削除	生徒の混乱を避けるため
	P.33(12行)	P.364(8行)	話が前後しますが	削除	生徒の混乱を避けるため
	P.33(13行)	P.364(9行)	善人は	善人である人は	著者の訂正による
	P.33(13行)	P.364(9行)	悪人は	悪人である人は	著者の訂正による
	P.34(6行)～P.35(4行)	P.365(5行)	しかも現代の……それはともかくとして	削除	学習の負担を軽くするため
	P.35(7行)	P.365(8行)	状態ではない。	状態ではありません。	著者の訂正による

P.35(14行～16行)	P. 366 (2行)	ソ連の文学界を……あると思われ ます。しかし	削除	文脈を整えるため
P.35(16行)	P. 366 (2行)	そうした特殊の理論や陣営ではな く、もっと	削除	著者の訂正による
P.36(2行～3行)	P. 366(4行)	が、労働運動や大衆運動に……投げ かけられる際	削除	著者の訂正による
P.36(3行)	P. 366(5行)	流れているからなのです。	流れているのです。	著者の訂正による
P.36(5行)～P.37(5 行)	P. 366(7行)	さきの警職法をめぐる……ほかなら ないのです。	削除	学習の負担を軽くするため
P.37(11～12行)	P. 366 (14行)	勤務評定の際の……論理でした。	削除	教育上の配慮
P.37(12行)	P. 366 (15行)	具体的な勤評政策	具体的な政策	著者の訂正による
P.38(1行)～P.39(15 行)	P. 367 (3行)	ところで政治行動とか経済活動とい った……避けられないのです。	削除	学習の負担を軽くするため
P.39(16行)	P. 367 (3行)		日本の急激な「近代化」(見出し)	文脈を整えるため
P.40(7行)	P. 367 (14行)	(原文のカナを……傍点丸山)	削除	教育上の配慮
P.40(16行)	P. 369 (8行)	「部落」	「村」	教育上の配慮
P.41(7行)～P.41(11 行)	P. 369 (1行)	この矛盾は、戦後の日本……例が示 しているように	「する」価値と「である」価値との倒錯 (見出し)	学習の負担を軽くするため
P.42(10行～13行)	P. 370 (4行)	日本の大学における……いわねばな りません。	学問や芸術における価値の意味(見 出し)	学習の負担を軽くするため
P.42(13行)	P. 370 (5行)	アンドレ・シーグフリードが『現代』とい う書物(邦訳・原題名は「二十世紀の 諸相」)のなかで	アンドレ・シーグフリードが「二十世紀 の諸相」という書物の中で	教育上の配慮
P.44(2行)	P. 371 (14行)		価値倒錯を再倒錯するために(見出 し)	文脈を整えるため
P.44(2～3行)	P. 371 (16行)	前にのべたような、	削除	生徒の混乱を避けるため

## ウェブサイトのアドレスの掲載箇所一覧表

申請図書		学習上の参考に供する情報				備考
番号	ページ	種別	参照先	URL	概要	
1	12	二次元コード	Google Earth	<a href="https://www.google.co.jp/earth/">https://www.google.co.jp/earth/</a>	Google のバーチャル地球儀ソフト	
	20	二次元コード	国土交通省国土地理院	<a href="https://www.gsi.go.jp/top.html">https://www.gsi.go.jp/top.html</a>	国土交通省国土地理院のトップページ	
			外務省	<a href="https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/kankyo/jyoyaku/bio.html">https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/kankyo/jyoyaku/bio.html</a>	外務省「生物多様性条約」	
	30	二次元コード	厚生労働省	<a href="https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/000103504.html">https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/000103504.html</a>	厚生労働省「育児・介護休業法のあらまし」	
	63	二次元コード	国立国会図書館	<a href="https://dl.ndl.go.jp/pid/764232">https://dl.ndl.go.jp/pid/764232</a>	国立国会図書館デジタルコレクション「東京名所写真帖」	
	113	二次元コード	農林水産省林野庁	<a href="https://www.rinya.maff.go.jp/index.html">https://www.rinya.maff.go.jp/index.html</a>	農林水産省林野庁のトップページ	
	142	二次元コード	国立文化財機構	<a href="https://emuseum.nich.go.jp/result?langId=ja&amp;class=1&amp;webView=0">https://emuseum.nich.go.jp/result?langId=ja&amp;class=1&amp;webView=0</a>	国立文化財機構「e 国宝」「絵画」	
232	二次元コード	国立研究開発法人科学技術振興機構	<a href="https://www.jst.go.jp/diversity/portal/index.html">https://www.jst.go.jp/diversity/portal/index.html</a>	国立研究開発法人科学技術振興機構「S&T ジェンダーポータル」		

	239	二次元コード	国立国会図書館ジャパンサーチ	<a href="https://jpsearch.go.jp/">https://jpsearch.go.jp/</a>	ジャパンサーチ
	310	二次元コード	国立国語研究所	<a href="https://mmsrv.ninjal.ac.jp/laj_map/">https://mmsrv.ninjal.ac.jp/laj_map/</a>	国立国語研究所「日本語地図」

(備考)

申請図書中に発行者が管理するウェブサイトのアドレス（二次元コードその他のこれに代わるものを含む。）を掲載する場合に、本表を以下のとおり作成する。

1 「申請図書」の欄については次のとおりとする。

- ① 「番号」の欄は、複数のページ等に掲載されたウェブサイトのアドレスが同一のウェブサイトを参照させる場合、一つの番号にまとめて記入する。
- ② 「ページ」の欄は、ウェブサイトのアドレスの申請図書における掲載ページを示す。
- ③ 「種別」の欄は、URL、二次元コード等の別を示す。

2 「学習上の参考にする情報」の欄については次のとおりとする。

- ① 「参照先」の欄には、発行者のページから参照させる学習上の参考にするページを作成する団体名などを記入する。
- ② 「URL」の欄には、実際に参照させる学習上の参考にするページのURLを記載する。なお、参照先が発行者の作成したページである場合は、「自社ページURL」と記入する。
- ③ 「概要」欄には、参照先における情報の内容を簡潔に記入する。

3 申請図書中のウェブサイトのアドレスが参照させるウェブサイトの画面を印刷した紙面には、対応する本表の番号を紙面右上に付記し、本表に添付すること。

4 学習上の参考にする情報を示すウェブサイトが発行者において作成したページの場合、参照先のウェブサイトの画面を印刷した紙面を、本表に添付すること。その際、「備考」の欄に「別紙1添付」などと記載し、印刷した紙面右上に「別紙1」などと記入すること。

## ▼前編

### 単元1 世界・地域

#### 二〇〇〇年の世界地図

- [Google Earth](#)

#### 「流域地図」の作り方 ―川から地球を考える

- [国土地理院](#)
- [外務省「生物多様性条約」](#)

### 単元2 社会行動

#### 行動変容を起こす有効な方法

- [厚生労働省「育児・介護休業法のあらまし」](#)

### 単元3 文化・感覚

#### 感じる歴史

- [国立国会図書館デジタルコレクション「東京名所写真帖」](#)

### 単元5 環境・科学

#### 森林に何が起きているのか

- [農林水産省 林野庁](#)

### 単元7 芸術

## 水墨画入門

- [国立文化財機構「e国宝」「絵画」](#)

## ▼後編

## 単元2 メディア

### 情報化社会とジェンダーの未来

- [国立研究開発法人科学技術振興機構「S&T ジェンダーポータル」](#)

### 視覚の生命力

- [ジャパンサーチ](#)

## 単元5 記号・言語

### 消えゆく言語・方言を守るには

- [国立国語研究所「日本語地図」](#)

### 著作権について

本サイトおよびリンク先のサイトに掲載されているコンテンツの著作権および著作者人格権は、当社または各コンテンツの権利者に帰属しています。

これらのコンテンツの複製、改変、公衆送信（送信可能化を含みます）、上映、頒布（譲渡・貸与）、翻案、翻訳などは、著作権法で認められる場合を除き、当社および各コンテンツの権利者から事前の承諾を得ることなく行うことはできません。

なお、（許可のない）本サイトへのリンクについてはご遠慮下さい。